

平成30年度も「二月」逃げる月を迎えました！

風登原

第41号

校長:上間忠彦

- 学校教育目標)
- 自ら考え進んで学習する子
 - 思いやりの心で行動する子
 - 進んではたらく
 - 最後までやりぬく子
 - 進んで体を鍛える子

「二月とは？」

三寒四温」の不安定な気候である。二月とは、一年中で一番寒さの極まる月である。それだけに気の引き締まった生活や学習が行われなければならない。日数もこの月だけ二十八日と短い。しかも、三学期の中間の月なので学校内外の行事も集中して、忙しい月である。次第に日中は、長くなっていくが、三寒四温と 気持ちと不安定となるので、保健安全管理には十分に気をつけなければならない。特にインフルエンザなど感染症には十分な配慮が必要だ。

「体験の翼」帰町

北海道・南富良野町へ出かけていた交流団が二月一日午後8時帰町しました。



本部町と南富良野町は友好の町条約を締結しており、夏には、北海道の子たちが沖縄を訪れ、冬には沖縄の子たちが、

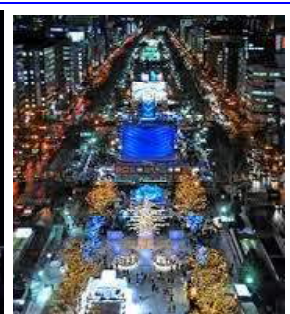


「出発日」の様子

早朝、沖縄を出発して北海道の富良野町到着は夕方であったと思います。



北海道南富良野町



★札幌・雪祭りの様子

「臥薪嘗胆（がしんじやうたん）」： 目的を成し遂げる為、苦心し 努力を 重ねること。

小6年生の一日「上本部中学校」体験入学



上中の教務主任の照屋先生（理科）から体験入学の説明があり、玉城先生（体育）生徒指導主任から、中学生生活の説明がありました。

■上中体験入学
■二月六日（水）
■一校時〜四校



授業は、英語科が優しくて綺麗な狩俣先生の担当です。数学は、一見恐ろしい顔、でも話すと関西弁が面白い東先生担当です。みんな最初は緊張気味だけど、すぐに打ち解けてました。

授業は、英語科が優しくて綺麗な狩俣先生の担当です。数学は、一見恐ろしい顔、でも話すと関西弁が面白い東先生担当です。



「学校保健委員会」

●二月 五日（火）

●午後六時半〜七時半
●上小・会議室にて
●参加者 小中職員
PTA役員、学校医

「二 養護教諭説明

○幼稚園・小・中

○小・中体育主任

○三 学校栄養士より

○四 質量調査結果等

○五 学校医指導助言

●「身体発育状況」は、

・男子 6年生の身長

・女子 5年生の身長

・二年 五〇％治療率

・三年 三〇％一番低

●「視力検査」の結果

・裸眼視力一・〇未満

・全国 三二・五％

・沖縄 三八・五％

・本校 二一・三％

かし、未受診が二六人。

「保健室来室」状況

●外科的要因

・打撲 一二四件

・擦り傷 一〇八件

・虫刺され 九一件

●内科的要因

・偏頭痛 一六七件

・気分不良 五九件

「環境衛生検査」

●水質検査

・飲料水 異常なし

・プール 異常なし

●騒音測定

・新校舎建築中による重機の音により若干高めであるが、基準値内である。

「全国体力・運動能力結果」

小中共に課題に挙げたのが、柔軟性・持久力等であった。幼児期の運動能力に関する遊びが少ないのも原因の一つではないかとの意見もあった。

●心と身体健康

●規則正しい生活

●むし歯等の治療

●疾病の早期治療

●快食快眠・快便

●適度な運動を！

●笑顔絶やさず！